

公開シンポジウム

性能設計時代の防災技術者の役割

- 性能基準と火災安全設計法に関する国際会議報告を通じて今後の展望を考える -

日時：平成17年1月24日(月) 15:15 ~ 17:30

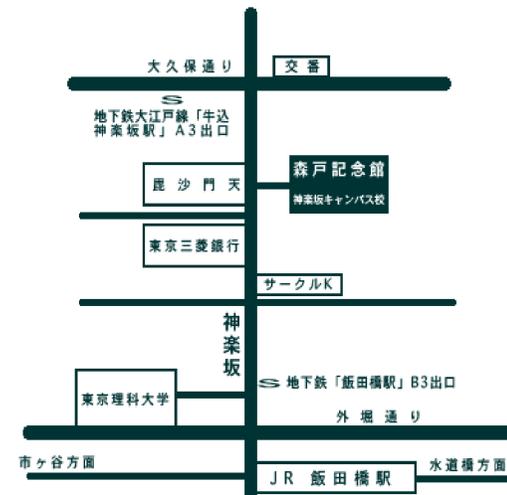
場所：東京理科大学

森戸記念館 第1フォーラム

主催：NPO法人 日本防火技術者協会 (SFPE日本支部)

東京理科大学 (21世紀COEプログラム「先導的建築火災安全工学研究の推進拠点」)

建築・住宅国際機構



・JR「飯田橋」駅 西口下車 徒歩6分
・都営地下鉄・東京メトロ「飯田橋」駅 B3より徒歩5分

プログラム

1. 性能基準と火災安全設計法に関する国際会議（ルクセンブルグ）の報告

1) 諸外国における性能基準および性能設計の方法論

竹市尚広（株式会社 竹中工務店）

2) 性能設計ツールの概要

松山 賢（東京理科大学）

2. 火災安全に関する国際基準化の状況

西野加奈子（建築・住宅国際機構）

3. 性能設計の技術基盤を考える

原田和典（京都大学）

4. [招待講演] 性能指向の建築基準：各国の現況とこれからの展望

平野吉信（国土交通省
国土技術政策総合研究所）

5. 討論